

# グローバル・プロファイリング報告書：ニセコ町

中川 淳司\*

## 【概要】

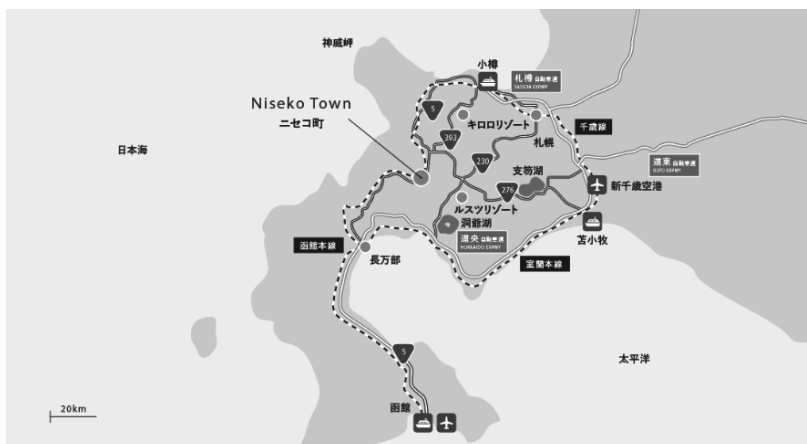
ニセコ町は北海道の南西部に位置する。面積は197.13km<sup>2</sup>、令和2年の人口は5,077人である。ニセコ町の産業の柱は農業と観光業である。豊かな自然に恵まれ、特に冬のニセコアンヌプリ（海拔1,308m）はパウダースノーで知られ、世界的なスノーリゾートとして海外からも注目を集めている。平成13（2001）年に施行された「ニセコ町まちづくり基本条例」は、ニセコ町が将来にわたり豊かな自治を進めていくための基本事項を定めている。「環境モデル都市の取組」、「独自の開発ルールづくり」などのまち

づくりを実践し、取り組んできた。2018年には「SDGs未来都市」に選定された。未来の子どもたちに引き継ぐことができる「相互扶助社会」づくり、持続可能なまちづくりに取り組んでおり、SDGsの目標達成に貢献することを目指している。

## 1. 基本情報

ニセコ町（北海道虻田郡ニセコ町）は北海道の南西部に位置し、東に蝦夷富士の名称で親しまれている羊蹄山（活火山、1,898m）、北にニセコアンヌプリ（活火山、1,308m）を望む。

図1 ニセコ町の位置



出典：ニセコ町「ニセコ町へのアクセス」

[https://www.town.niseko.lg.jp/about\\_niseko/access/](https://www.town.niseko.lg.jp/about_niseko/access/)

\* 中央学院大学現代教養学部教授／社会システム研究所長

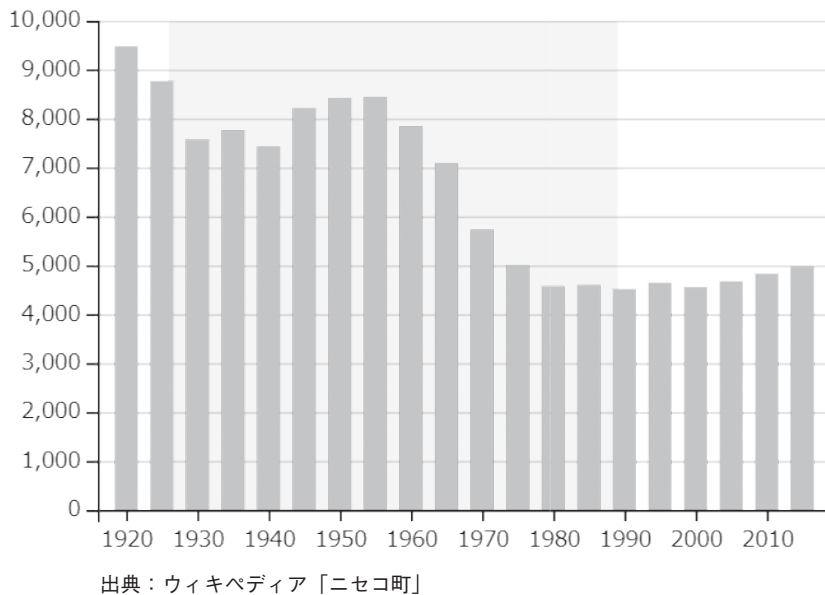
面積は197.13km<sup>2</sup>。東西20km、南北19kmの広がりを見せ、町の中心をかつて清流日本一に輝いた尻別川が東西に流れている。羊蹄山周辺は支笏洞爺国立公園<sup>1</sup>に指定され、ニセコアンヌプリ周辺はニセコ積丹小樽海岸国定公園<sup>2</sup>に指定されている。

気候は日本海側気候に分類され、春から夏にかけては温暖で晴天の日が多いが、冬は北西からの季節風の影響を受けて降雪量が多く、特別豪雪地帯に指定されている<sup>3</sup>。殊に、ニセコア

ンヌプリはパウダースノーで知られ、世界的なスノーリゾートとして海外からも注目を集めている<sup>4</sup>。

人口は1920年から1940年にかけて減少した。戦後一時は増加したが、1960年代に入ってから減少した。1980年には1920年の半分以上にまで落ち込み、その後は横ばい状態が続いた。2000年代半ばから子育て世代やリタイア後の移住者、外国人居住者の増加により人口は微増している。令和2年の人口は5,077人である<sup>5</sup>。

図2 ニセコ町（に相当する地域）の人口の推移



1 1950年指定。

2 1963年指定。

3 国土交通省「豪雪地帯・特別豪雪地帯の指定（令和3年4月1日現在）」

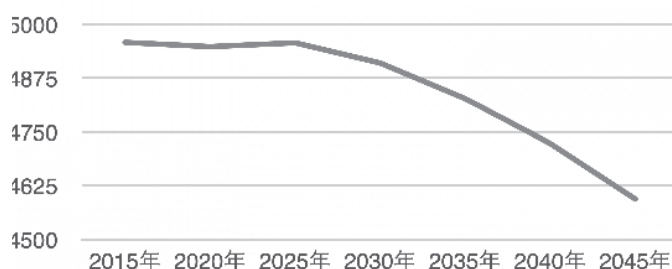
<https://www.mlit.go.jp/common/001405717.pdf>, 2021年12月17日アクセス。

4 例えば参照、Live Japan Perfect Guide, “Niseko Ski Resorts: See Why the World is Wild for ‘Japow’! (Guide/Hotels/Tickets) ”.

[https://livejapan.com/en/in-hokkaido/in-pref-hokkaido/in-niseko\\_rusutsu/article-a1000107/](https://livejapan.com/en/in-hokkaido/in-pref-hokkaido/in-niseko_rusutsu/article-a1000107/), 2021年12月17日アクセス。

5 令和2年国勢調査 人口速報集計。

図3 ニセコ町の将来人口推計



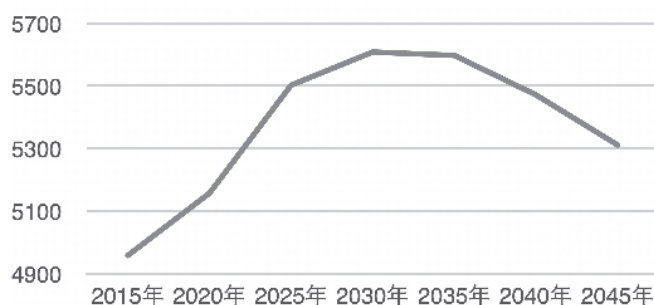
出典：国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口』（平成30（2018）年推計）

国立社会保障・人口問題研究所は、ニセコ町の将来人口が漸減し、2045年には4,600人を割り込むと推計している。

これに対して、ニセコ町は独自で将来人口を推計しており、それによれば、ニセコ町の人口は2030年まで増え続けて5,600人に達し、以後漸減する。これは2つの仮説を前提としている。第一に、町の合計特殊出生率を、政府の一億総活躍国民会議が2015年に示した希望出生率1.8へと2040年まで段階的に引上げ、その後こ

の水準を維持する。第二に、2015年から2025年までの10年間で500人分の住宅整備を目指す。これに関連して、ニセコ町は2018年に国の「SDGs未来都市」に選定されたことから町の「SDGs未来都市計画」<sup>6</sup>に基づき、2022年から2031年までの間に、段階的に約420人が居住する住宅を新たに開発する予定である。将来人口の推計に当たり、この施策でもたらされる人口増加見込みを考慮に入れている。

図4 ニセコ町の将来人口推計（ニセコ町推計）



出典：『第2期ニセコ町自治創生総合戦略 第2部』2020年、50頁。

6 ニセコ町「北海道ニセコ町 SDGs 未来都市計画（2021～2023）」

[https://livejapan.com/en/in-hokkaido/in-pref-hokkaido/in-niseko\\_rusutsu/article-a1000107/](https://livejapan.com/en/in-hokkaido/in-pref-hokkaido/in-niseko_rusutsu/article-a1000107/), 2021年12月17日アクセス。

## 2. 経済・ビジネス

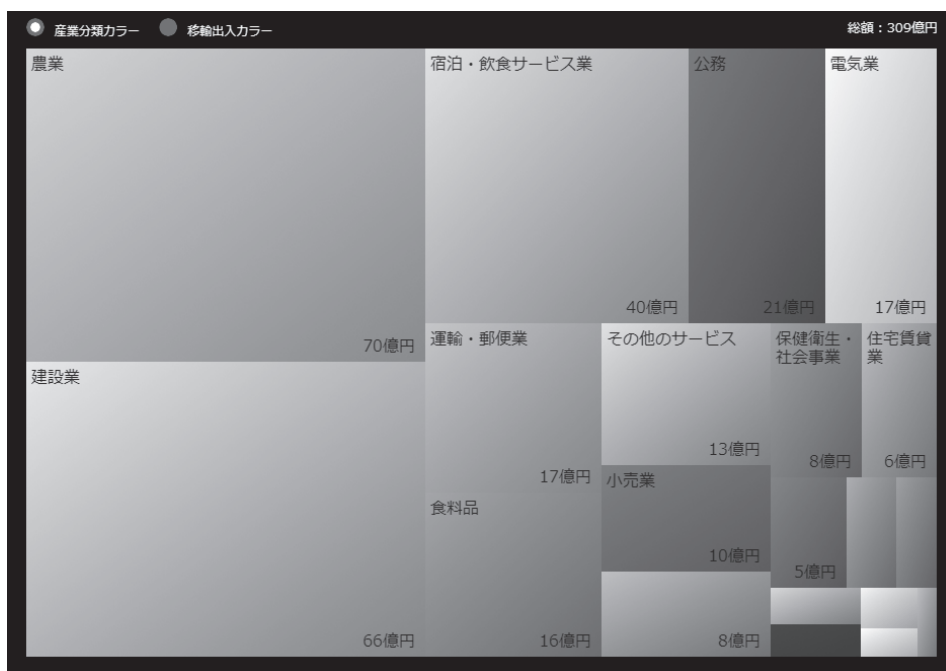
### (1) 地域経済の概況

ニセコ町の産業の2つの柱は農業と観光業である。RESAS生産分析によれば、ニセコ町の2015年の生産額（総額）は309億円、その内訳は、第1次産業（農業）70億円（22.6%）、第2次産業84億円（27.3%）、第3次産業155億円（50.2%）である。第2次産業では建設業66億円、食料品16億円、第3次産業では宿泊・飲食サービス業（40億円）、公務（21億円）、運輸・郵便業（17億円）、電気業（17億円）の比重が

大きい（図5を参照）<sup>7</sup>。ただし、建設業の生産額には東亜道路工業株式会社の北海道支社道南営業所の売り上げが含まれるが、これはニセコ町内の道路工事以外の売り上げを含んでいるため、ニセコ町の建設業生産額が過大に算定されている点に注意が必要である。

就業人口で見ても、農業（450人強）と宿泊・飲食サービス（500人強）が全就業者数（2,491人）に占める比重が大きい<sup>8</sup>。その半面で、生産額、就業人口のいずれを見ても製造業と商業が占める割合が低い。

図5 ニセコ町の2015年の生産額内訳



出典：RESAS地域経済循環マップ「生産分析 産業分類」

7 RESAS 地域経済循環マップ「生産分析 産業分類」

8 ニセコ町『数字で見るニセコ ニセコ町統計資料 2021年5月版』12頁。なお、この資料では農業の就業人口は450人強となっているが、後述する農林水産省の統計（注9参照）では農業の就業人口は327人となっている。これは、後者が「農業に60日以上従事した世帯員、役員・構成員（経営主を含む）」に絞ってカウントしているため、農業に従事した日数60日未満の世帯員、役員・構成員が含まれないためである。

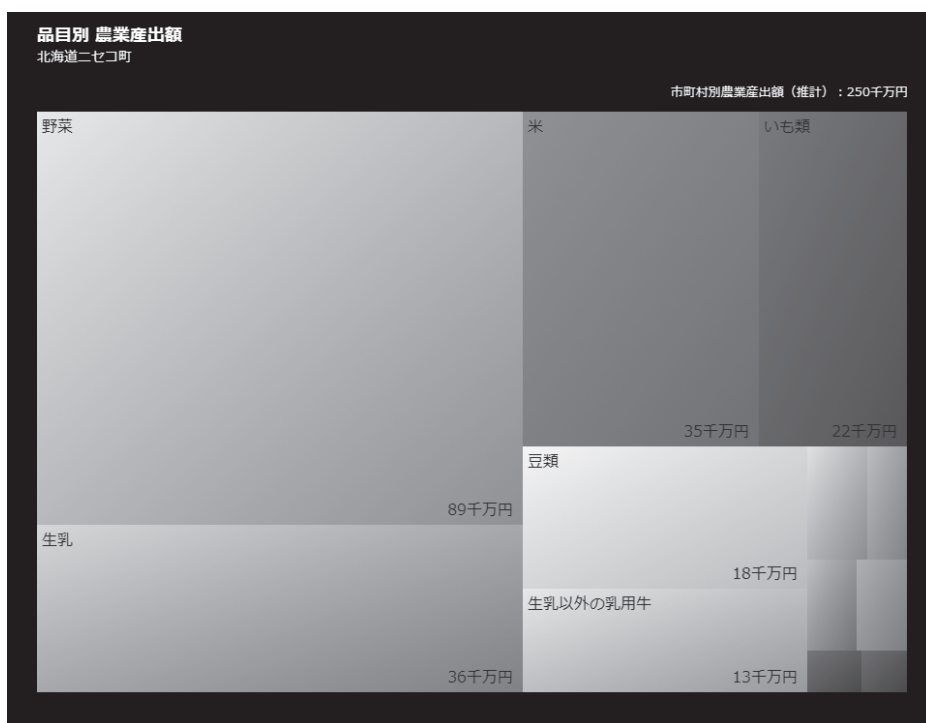
## (2) 農業

ニセコ町の農業に関するデータを見てみよう。2020年の農業センサスによれば、耕地面積は2,730ha、農業就業人口は327人、農家数は132戸である。1962年に販売農家数は708戸あったが減少傾向が続いている。132戸の内

訳は、自給的農家5戸、販売農家127戸、その内訳は主業農家76戸、準主業農家8戸、副業的農家35戸、林業家9戸となっている<sup>9</sup>。

2019年の品目別農業産出額は図6の通りである。

図6 品目別農業産出額（2019年）



出典：RESAS産業構造マップ「品目別 農業産出額」

2020年度の主要10作物の総作付面積は1332.25haであったが、作付け動向調査を開始した1993年は1698.09haであり、年々減少傾向にある。それに伴い収穫量も減少している。ただし、2020年度の主要4作物（豆類、水稻、馬鈴薯、小麦）の収穫量は10,488tで、前年と

比べると若干増加した。収穫量の変化は気象条件などの要因が考えられる<sup>10</sup>。

作付面積別に見た上位10作物の割合は、豆類（29%）、水稻（28%）、馬鈴薯（17%）、小麦（9%）、以下、ブロッコリー（6%）、スイートコーン（4%）、かぼちゃ（3%）、ニンジン（2%）、

9 農林水産省「わがマチ・わがムラ 市町村の姿 グラフと統計で見る農林水産業 基本データ 北海道ニセコ町」

10 ニセコ町、前掲注8、14頁。

てんさい（1%）、メロン（1%）となっている。近年は馬鈴薯の作付面積が減少し、代わって野菜類、特にブロッコリーの作付面積が増加している。図6の品目別農業産出額で見ても、野菜類が8億9千万円と最大となっている。

次に、農産物販売金額帯別の農家の割合を見よう。2015年には、100万円未満10.95%、100万円以上1,000万円未満36.98%、1,000万円以上5,000万円未満47.94%、5,000万円以上1億円未満2.73%、1億円以上1.36%となっている<sup>11</sup>。同じく2015年の経営耕地面積は、総面積2,215ha。農家当たり平均は15.15haである。全国平均の2.54haを大きく上回るが、北海道平均の26.51haよりは狭い。その内訳は、

0.3ha未満0.0%、0.3ha以上1.0ha未満5.47%、1ha以上10ha未満36.31%、10ha以上30ha未満47.95%、30ha以上29.18%である<sup>12</sup>。

ニセコ町の農業を一言で言えば、米穀類、野菜類、生乳をバランス良く生産していると言える。しかしそれは、夕張メロンのような、ニセコ町を代表する特産品が存在しないことを示している。大消費地の札幌市に近いことから、野菜類の生産額を伸ばしている。農産物直売所を通じた販売にも力を入れているが、その半面で、道外の日本国内、さらには海外市場を射程に入れた農業生産の伸びしろが大きいと言ってよいだろう。



©ニセコ町「町内農産物直売所の紹介」



©楽天市場「北海道旬菜本舗」

### (3) 観光業

ニセコ町の産業を支えるもう一つの柱は観光業である。まず、ニセコ町の観光客入り込み総数は、海外からの観光客や道の駅などの入込増加により、コロナ禍の影響で激減した2020年以前は過去最大級の入込状況を記録した。季節で見ると、1999年度から夏と冬の入込込み数

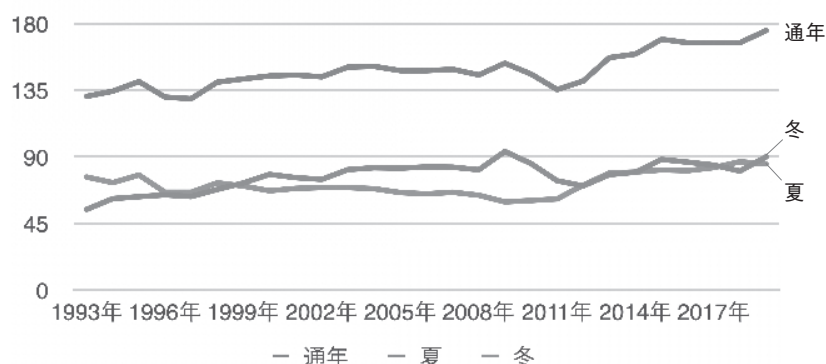
が逆転しており、かつてのスキー場中心だったニセコ町の観光に変化が見られたが、2014年以降、世界屈指と言われるパウダースノーのスキーリゾートの魅力が再び注目を浴び、海外からの冬の入込込み数が増加した。2019年は夏（5月～11月）90万人、冬（12月～4月）85.2万人と観光客の入込込みが拮抗した。

11 RESAS 産業構造マップ「農業 農業者分析 農産物販売金額帯別の経営体の割合」

12 RESAS 産業構造マップ「農業 農地分析」



図7 ニセコ町の観光客入込数の推移（夏・冬・通年。単位万人）



出典：ニセコ町『数字で見るニセコ ニセコ町統計資料 2020年5月版』17頁。

ニセコ町の観光客入り込み数は1月と8月にピークを持つ二峰型に特徴がある。スキーシーズンの冬と、ラフティング、登山などのアウトドアスポーツを楽しむことができる夏にニセコ町の魅力を感じる人が多いようだ。また、ニセコ町の温泉<sup>13</sup>の魅力も国内外から注目されている。

ニセコ町への外国人宿泊客（延べ）数は、不況や災害などによる影響を除くと、右肩上がりを継続している。国別に見れば、特に東アジア、

オセアニアからの来訪者が多く、近年は東南アジアや欧米諸国からの訪問客も増加している（図8を参照）。コロナ禍に見舞われるまでは全国的に好調であったインバウンドであるが、ニセコ町においては、継続的な海外向けのプロモーションやこまめな情報発信などにより、ニセコエリアのスノーリゾートとしての認知度が上がったこと<sup>14</sup>が主な要因と推測される。特に、天候その他の条件を判断して、スキー場に設置され



©ニセコ雪道楽 Blog



©ニセコアドベンチャーセンター

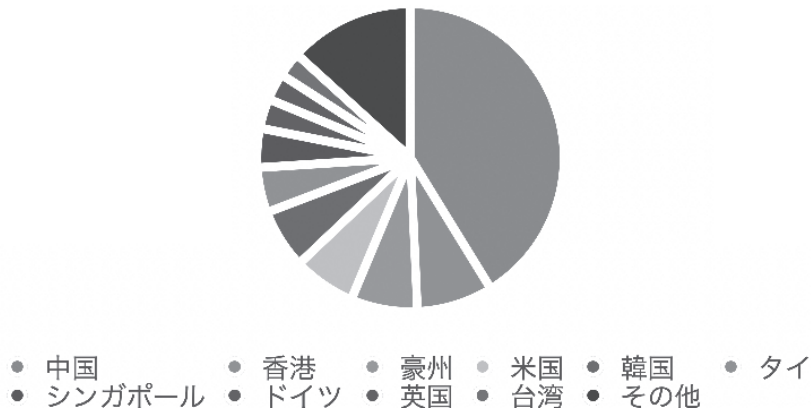
13 ニセコ町は古くから温泉地として知られている。点在する豊富な泉質の温泉が魅力である。

参照、株式会社ニセコリゾート観光協会「ニセコの楽しみ方 温泉」

<https://www.niseko-ta.jp/resorts/hotspring/>, 2021年12月17日アクセス。

14 海外向けのプロモーションでは、近年特に訪問者のSNSを通じた発信からの口コミによるプロモーションが効果を上げている。株式会社ニセコリゾート観光協会下田伸一代表取締役からのヒヤリング。2021年11月22日。

図8 外国人宿泊客延べ数の国別内訳



出典：ニセコ町『数字で見るニセコ ニセコ町統計資料 2020年5月版』17頁。

たゲートから安全にバックカントリースキーを楽しむことができるニセコルール<sup>15</sup>がSNSなどを通じて拡散した結果、ニセコ町のパウダースノーの魅力が広く世界に知られることになった。

日本の他の観光地と同じく、新型コロナウイルス感染症の影響で、2020年のニセコ町への外国人入込数は激減した。外国人宿泊者数は183人となり、ほぼ消滅したといってよい。2021年度も新型コロナウイルス感染症の影響で外国人観光客の入国規制が続いており、規制がいつ緩和されるかは見通せない状況である。しかし、新型コロナウイルス感染症が収束すれば、再びニセコ町を多くの外国人観光客が訪れるようになることは確実である。倶知安町を含むニセコエリアでは、外国人観光客・長期滞在

客を見込んだ高級宿泊施設・コンドミニアムの建設ラッシュが続いており<sup>16</sup>、外国人観光客・滞在客の受入れ体制は更に充実することになるだろう。

#### (4) 産業別特化係数（2016年）

次に、ニセコ町の主要な産業（農業、宿泊業）について、従業者一人当たりの生産性を示す産業別特化係数<sup>17</sup>を見てみよう。

農業の付加価値額の特化係数は2.65、従業者数の特化係数は4.66、これらから算定される労働生産性の特化係数は0.55である。これに対して、宿泊業の付加価値額の特化係数は84.19、従業者数の特化係数は26.05、労働生産性の特化係数3.33である<sup>18</sup>。ニセコ町の産業

15 ニセコ町「ニセコルール（2020-2021）」

<https://www.town.niseko.lg.jp/sightseeing/rules/>, 2021年11月22日アクセス。

16 東洋経済 Online「外国人消えたニセコ、それでも『ホテル続々』の訳」2021年8月21日。

<https://toyokeizai.net/articles/-/448634>, 2021年12月19日アクセス。

17 特化係数は、域内のある産業の比率を全国と同産業の比率を比較した数値である。1.0を超えていれば、当該産業が全国に比べて特化している産業とされる。参照、RESAS 産業構造マップ「産業別特化係数」。

18 RESAS 産業構造マップ「全産業 稼ぐ力分析」



の2本柱として農業と観光業を挙げたが、産業特化係数に示された労働生産性については大きな開きがある。宿泊業の労働生産性の特化係数は全国平均と比較しても3.33倍ときわめて高いが、農業の労働生産性の特化係数は全国平均の約半分に留まっている。農業の労働生産性の低さは、産業としての農業の魅力が乏しいことを示しており、将来の農業人口の更なる減少につながりかねない。野菜など商品価値の高い作物への生産転換、農産物加工・販売と海外販路の開拓などの6次産業化の推進<sup>19</sup>、農地の集約による大規模化の追求、農業生産への株式会社・生産法人の参入など、農業の労働生産性を向上させる抜本的な対策を講じなければ、ニセコ町の農業生産の向上と従業人口の増大は望めない。

高い労働生産性を達成している宿泊業にも課題がないわけではない。宿泊業の付加価値額の特化係数84.19に比して従業者数の特化係数は26.05と相対的に低い数字となっている。このことは、従業員一人当たりの付加価値額に改善の余地があることを示しているのではないだろうか。宿泊業の労働生産性をさらに向上させるためには、AIやIoTなどのデジタル技術を導入し、サービスのDX化を進めて、従業員一人

当たりの付加価値額をさらに高めていくことが必要である<sup>20</sup>。

#### (5) 製造業

RESASではニセコ町の製造品出荷額のデータが得られなかった。

#### (6) 小売・卸売業

ニセコ町の小売・卸売業の年間商品販売額は2016年に25.13億円であった<sup>21</sup>。

#### (7) 企業数・事業所数・従業者数・一人

##### 当たり付加価値額と賃金水準（2016年）

ニセコ町の企業数・事業所数と従業者数を見ておこう。2016年の企業数は233社、事業所数は290事業所、従業者数は1,892人、それが生み出す付加価値額は80.14億円であった。そこから算定される一人当たり付加価値額は555万円である<sup>22</sup>。全国平均の544.9万円にほぼ等しく、北海道平均の417.6万円をかなり上回っている。他方で、ニセコ町の賃金水準は全従業員の平均で285.4万円であり、北海道平均の312.5万円を下回っている<sup>23</sup>。

---

19 参照、農林水産省「農林漁業の6次産業化」<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/sanki/6jika.html>, 2021年12月19日アクセス。

20 参照、国土交通省観光庁「観光DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進」[https://www.mlit.go.jp/kankoch/shisaku/kankochi/digital\\_transformation.html](https://www.mlit.go.jp/kankoch/shisaku/kankochi/digital_transformation.html), 2021年12月19日アクセス。

21 RESAS 産業構造マップ「小売・卸売業 年間商品販売額」

22 RESAS 産業構造マップ「全産業」

23 総務省統計局「平成28年経済センサス活動調査結果」における「給与総額」と「福利厚生費総額」の合計を「従業者数」（A～R全産業（S公務を除く））で除して算出した。

#### (8) 高等教育修了者の割合（2015年）

ニセコ町の高等教育修了者の割合は24.0%である<sup>24</sup>。

#### (9) 女性・高齢者の就業率（2015年）

ニセコ町の女性就業者の割合は42.5%<sup>25</sup>、高齢者の就業率は27.3%（65歳以上総人口1,322人、うち就業者361人）である<sup>26</sup>。女性就業者の割合は全国平均（2017年に43.7%<sup>27</sup>）よりもやや低いが、高齢者の就業率は全国平均（2015年に23.3%<sup>28</sup>）よりも高い。

#### (10) 在留外国人データ

ニセコ町の在留外国人数<sup>29</sup>は317人である（2020年12月）。全人口に占める割合は6.24%で、これは全国平均の2.3%を大きく上回っ

ている。在留資格別の内訳は、技術・人文知識・国際業務89人、企業内転勤23人、技能26人、経営・管理9人、留学3人、特定活動<sup>30</sup>43人、永住者53人、日本人の配偶者等39人、家族滞在19人となっている<sup>31</sup>。

ニセコ町の在留外国人数を見る上で注意を要するのは、スノーリゾートへのインバウンド客が殺到する冬期とそれ以外の時期とで在留外国人数が季節変動することである。冬季（12月～2月）には高級宿泊施設を中心に外国人従業員が季節労働のために流入し、季節労働が終了すると、多くの季節労働者が通年で定住せず、町外に転出している。季節変動は住民基本台帳に登録される在留外国人数で100～200名に上っているが<sup>32</sup>、未登録の外国人従業員を含めるとその数はさらに増えると推測される。

---

24 総務省統計局「平成 22 年国勢調査結果」の「産業等基本集計（労働力状態、就業者の産業など）」に掲載されている高等教育修了者（「卒業者 短大・高専」「卒業者 大学・大学院」）を総務省統計局「平成 27 年国勢調査結果」の 18 歳以上人口で除した値。

25 総務省統計局「平成 27 年国勢調査結果」の「就業状態等基本集計（労働力状態、就業者の産業・職業など）」に掲載されている女性就業者数を、同調査に掲載されている総就業者数で除して算出した値。

26 総務省統計局「平成 27 年度国勢調査結果」における「就業状態等基本集計（労働力状態、就業者の産業・職業など）」中の「労働力状態（8 区分）、年齢（5 歳階級）、男女別 15 歳以上人口及び労働力率—都道府県、市区町村」。

27 厚生労働省「働く女性の状況 第 1 章 平成 29 年の働く女性の状況」

<<https://www.mhlw.go.jp/bunya/koyoukintou/josei-jitsujo/dl/17b.pdf>>

28 総務省統計局「統計トピックス No.126 統計からみた我が国の高齢者」2. 高齢者の就業（2015 年の高齢就業者数は 732 万人）と平成 27 年国勢調査結果（2015 年の高齢者人口 3145 万 6491 人）に基づいて算定した。

29 3 か月以上滞在し、住民基本台帳法の適用対象となる外国人を指す。

30 在留資格「特定活動」は「法務大臣が個々の外国人について特に指定する活動」を指す。出入国管理及び難民認定法別表第一の五の表の下欄イ～ニに記載された法定特定活動（特定研究等活動、特定情報処理活動、特定研究等家族滞在活動、特定情報処理家族滞在活動）の他、法務大臣の告示により指定された告示特定活動（2020 年 3 月時点で 49 種類）がある。参照、法務省出入国在留管理庁「出入国管理法令等」。

31 法務省「在留外国人統計」。

32 ニセコ町「ニセコ町自治創生総合戦略（案）」16 頁図 2-3「総人口の月ごとの推移 [ 住民基本台帳 ]」

<https://www.town.niseko.lg.jp/resources/output/contents/file/release/1123/7029/shiryo2-2.pdf>, 2021 年 12 月 19 日アクセス。

転入者の中でも、増加傾向が続いている外国人住民について、令和元年（2019 年）の出入国管理法の改正により特定技能実習生の受入が開始され、今後更なる増加が見込まれることから、受入体制の充実を図る必要がある<sup>33</sup>。

#### （11）ニセコ町の財政状況に関するデータ

##### （2018年度）

最後に、ニセコ町の財政状況に関するデータを見てみよう。財政力指数は58.82（全国平均を100とする）、実質公債費比率は190.16（全国平均を100とする）<sup>34</sup>、1人当たり地方税は17.7万円<sup>35</sup>、人口1万人当たり職員数213.68となっている<sup>36</sup>。

### 3. 研究・開発

研究・開発の面でニセコ町の現状を見てみよう。ニセコ町には製造業の大規模事業所は存在せず、大学などの高等教育機関も立地していないため、（1）から（5）までの項目については特筆すべき事項はない。他方で、（6）の創業比率が群を抜いていることが注目される。

#### （1）留学生受け入れ数

ニセコ町には高等教育機関が立地していないため、留学生の受け入れ数のデータは存在しない。ただし、在留資格「留学」で在留している外国人が3名存在する<sup>37</sup>。町外の高等教育機関に在籍・通学している留学生を指すと推定される。

#### （2）SDGs、地方創生・地域開発に取り組む大学 該当なし。

#### （3）グローバルニッチトップ企業 （2014年・2020年） 該当なし。

#### （4）はばたく中小企業・小規模事業者300社 （2017年～2020年） 該当なし。

#### （5）特許数（2020年） 該当なし<sup>38</sup>。

#### （6）創業比率<sup>39</sup>（2014～2016年） ニセコ町の創業比率は10.92%である。全国

---

33 ニセコ町「第2期ニセコ町自治創生総合戦略（概要）」6頁。

<https://www.town.niseko.lg.jp/resources/output/contents/file/release/993/31420/2ki-gaiyo.pdf>,  
2012年12月19日アクセス。

34 RESAS 地方財政マップ「自治体財政状況の比較」。

35 RESAS 地方財政マップ「一人当たり地方税」。

36 RESAS 地方財政マップ「自治体財政状況の比較」。

37 前掲2（10）を参照。

38 RESAS 企業活動マップ「研究開発 特許分布図」。

39 創業比率は、ある特定の期間において、（1）新設事業所（または企業）を年平均に均した数の（2）期首において既に存在していた事業所（または企業）に対する割合を指す。参照、RESAS 地域経済分析システム「創業比率」。

平均の5.04%、北海道平均の4.88%に比べて2倍以上の高い比率となっている<sup>40</sup>。道内の市町村で2位、全国でも15位に位置する高い数字である。全国で見た場合、ニセコ町より上位に位置する自治体には、東京都渋谷区（10位）、長野県軽井沢町（12位）などと並んで、東日本大震災で被災した多数の自治体が挙がっている（福島県富岡町（1位）、福島県楢葉町（2位）、福島県浪江町（3位）、宮城県女川町（5位）、宮城県南三陸町（6位）、岩手県大槌町（8位）、岩手県山田町（9位）など）。これらの自治体では、国の震災復興事業として多額の資金が投じられており、それに依拠した起業が多いことが推測される。これらの自治体を除くと、ニセコ町の創業比率は北海道で2位<sup>41</sup>、全国で4位になる。

ニセコ町の活発な創業は現在も続いており、2021年4月～9月の新設法人の増加数ランキングで全国の町村で6位タイの9となった<sup>42</sup>。世界的なスノーリゾートのあるニセコ町では雇用の

受け皿も豊富で、移住者が新会社設立ブームの火付け役となっている。町は起業支援の助成制度を創設し、インフラ整備にも余念がない。JRニセコ駅近くにあった古い倉庫群を町が買い取り、かつてでんぷん工場だった建物は町民が集まれる施設にリノベーションした。2016年のオープンから徐々に機能を拡充し、今ではカフェスペースや売店、テレワーク設備を備えた地域の拠点に発展している<sup>43</sup>。

ニセコ町の高い創業比率の理由は、一言で言えば、「ニセコ町」というブランドの魅力ということになるだろう。2000年に策定されたまちづくり基本条例<sup>44</sup>で情報共有と住民参加を2大原則とするまちづくりを実践してきたこと、リゾート開発に対しても景観条例<sup>45</sup>に基づく住民説明会を重ねて丁寧に合意形成するプロセスを踏み、無秩序なりゾート開発に歯止めをかけてきたこと、環境モデル都市（2013年選定）<sup>46</sup>、SDGs未来都市（2018年選定）<sup>47</sup>として、持続

---

40 RESAS 企業活動マップ「企業情報 創業比率」。

41 北海道の創業比率トップは陸別町（全国4位）である。参照、RESAS 企業活動マップ「企業情報 創業比率」。

42 「起業の増加数 ニセコ 全国町村で6位」日本経済新聞 2021年11月13日朝刊 39頁（北海道経済版）。

43 参照、同前。

44 ニセコ町「ニセコ町まちづくり基本条例」

[https://www.town.niseko.lg.jp/chosei/keikaku/machizukuri\\_jorei/machizukuri\\_jorei/](https://www.town.niseko.lg.jp/chosei/keikaku/machizukuri_jorei/machizukuri_jorei/),  
2021年12月19日アクセス。

45 ニセコ町は、2004年（平成16年）10月から「ニセコ町景観条例」を施行しており、町内で開発事業（高さ10mを超える建築物や工作物、指定事業場や一定規模を超える土地開発など）を実施する場合、屋外広告物を設置する場合は、ニセコ町長との事前協議が必要としている。参照、ニセコ町「景観づくりと広域環境政策（ニセコ町景観条例など）」

[https://www.town.niseko.lg.jp/chosei/keikaku/jorei/keikan/keikan\\_jorei/](https://www.town.niseko.lg.jp/chosei/keikaku/jorei/keikan/keikan_jorei/),  
2021年12月20日アクセス。

46 参照、ニセコ町「環境モデル都市（地球温暖化対策）」

<https://www.town.niseko.lg.jp/chosei/kankyo/model/>, 2021年12月20日アクセス。

47 参照、ニセコ町「SDGs未来都市」

<https://www.town.niseko.lg.jp/chosei/sdgs/>, 2021年12月20日アクセス。

可能なまちづくりの先進的な取り組みを進めてきたこと、多年にわたるこれらの取り組みがニセコ町のブランドを磨き上げることにつながっている。その結果、「ニセコ町だから起業する」という人が連鎖的に増えてきた<sup>48</sup>。

近年は、ルピシアが2020年7月に本社を東京からニセコ町に移転した事例<sup>49</sup>、新潟の八海酒造が2021年にウイスキー醸造所を設立した事例<sup>50</sup>など、道外からニセコ町への転入の事例も出ており、ニセコ町のブランド力が一層高まっている。

#### (7) 表彰 (2015～2019年)

該当なし<sup>51</sup>。

### 4. 文化・交流

#### (1) 観光地の数・評価

ニセコ町が国内だけでなく海外からも観光客を惹きつける有数の観光地であることはデータでも示される。大手旅行ウェブサイトのトリップアドバイザーでニセコ町の「観光スポット」をクリックすると、62件がヒットする。トップはニセコビレッジスキーリゾートである（口コミ数433）。ニセコアンヌプリ国際スキー場

（口コミ数338）、「道の駅 ニセコビュープラザ」（口コミ数254）が続く。口コミの合計は1,894件に上る<sup>52</sup>。スノーリゾートとしてのニセコ町を代表する2つのスキーリゾートがトップと第2位に上がるのは想定内であるが<sup>53</sup>、「道の駅 ニセコビュープラザ」<sup>54</sup>を始めとする国内観光客向けのスポットも挙がるところにニセコ町の観光地としての強みがある。第28位に北海道ライオンアドベンチャーが挙げられているが（口コミ数19）、これは夏のラフティングや気球体験などの野外レジャー活動の事業者である。既に見た通り、ニセコ町は夏冬を通して国内外の観光客を惹きつける日本でも指折りのリゾート地である。株式会社ニセコリゾート観光協会を始めとする地道な観光振興の取り組みに加えて、近年は内外の観光客によるSNSの情報発信を通じた口コミによる観光客増加が顕著である<sup>55</sup>。

#### (2) 文化財指定件数

ニセコ町内に国の指定する文化財（世界遺産、国宝、特別史跡、特別名勝、重要伝統的建造物群保存地区、重要文化財、登録有形文化財（建造物）、登録記念物、史跡、名勝、重要文化的景観）は存在しない。

---

48 ニセコ町山本契太副町長からのヒヤリング。2021年11月22日。

49 参照、株式会社ルピシア「会社案内 沿革」

<https://www.lupicia.co.jp/information/outline.shtml>, 2021年12月20日アクセス。

50 「八海酒造 ニセコにウイスキー工場 初の県外生産拠点 月内にも稼働」『新潟日報』2021年3月12日。

51 RESAS 企業活動マップ「企業情報 表彰・補助金採択」。

52 トリップアドバイザー「ニセコ町」の「観光スポット」の件数と口コミの合計数。

53 この他に、ニセコビレッジ ピュア（第4位、口コミ数61）とニセコモイワスキーリゾート（第5位、口コミ数45）が観光スポットのトップ10に挙げられている。

54 <https://hokkaido-michinoeki.jp/michinoeki/949/>, 2021年11月22日アクセス。

55 株式会社ニセコリゾート観光協会下田伸一代表取締役からのヒヤリング。2021年11月22日。



### (3) (道・町) 指定文化財件数

町指定記念物/史跡が1件ある。曽我環状列石である。1990年3月5日に指定された<sup>56</sup>。

### (4) 天然記念物

国指定の天然記念物が1件ある。後方羊蹄山の高山植物帯であり、早くも1921年3月3日に指定された。

### (5) 景観まちづくりへの貢献度

国土交通省が進めている景観計画、景観まちづくり刷新モデル地区の指定はニセコ町内にはない。他方で、平成14年度には綺羅街道地区(ニセコ21世紀まちづくり委員会)が「美しいまちなみ優秀賞」を受賞している<sup>57</sup>。



出典：ニセコ町「綺羅街道の景観づくり」

### (6) 美術館数・博物館数

町内に美術館・博物館は2件ある。町営の有島記念館<sup>58</sup>とニセコフォトミュージアム自然学

舎<sup>59</sup>である。中でも、有島記念館は、「カインの末裔」、「生まれ出づる悩み」、「或る女」などで知られる大正期の白樺派の作家・有島武郎の人と作品、有島武郎が所有し後に小作人に解放した農場の足跡を紹介している。常設の展示の他、有島武郎やニセコ町にちなんだ企画展を年間5～7回程度開催している。有島武郎青少年公募絵画展は、限りない創造性を内在した青少年に、広く創作発表の場を提供するとともに、有島の芸術振興の意思を継承することを目的として実施されており、2021年に第33回が開催された<sup>60</sup>。



出典：有島記念館 Facebook

### (7) イベントの数・評価

ニセコ町が内外の観光客を惹きつけるきっかけとなるイベントはないだろうか。トリップアドバイザー「観光」でニセコ町の「イベント」を検索したところ、該当はなかった。「miru-navi 全国観るナビ」で「全てのイベント（全

56 北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課「市町村の指定文化財一覧【北海道】」。

57 国土交通省、「都市景観大賞 平成14年度『美しいまちなみ優秀賞』」。

58 <[https://www.town.niseko.lg.jp/arishima\\_museum/](https://www.town.niseko.lg.jp/arishima_museum/)>

59 <<https://www.museum.or.jp/museum/148>>

60 参照、有島記念館フェースブック。

<https://www.facebook.com/arishima.museum>, 2021年12月20日アクセス。



国のイベント一覧)」に掲載されている「郷土芸能」「行・祭事」をニセコ町について検索したところ、1件がヒットした。ニセコハロウィンである<sup>61</sup>。

ニセコハロウィンは2009年に始まった。毎年10月、ニセコ駅周辺をメイン会場としてハロウィンの飾り付けを競う。飾り物に使われるのはニセコ町特産のカボチャである。夏と冬の観光シーズンの端境期に当たる秋の集客イベントとして大きな成果を挙げている。2020年と2021年は、新型コロナウイルス感染症対応として、フォトコンテスト形式で開催された<sup>62</sup>。



出典：ニセコ町「ニセコハロウィンイベント開催！」

#### (8) 宿泊施設客室数

年間180万人近い内外の観光客を受け入れる宿泊施設の整備状況を見てみよう。ニセコ町の宿泊施設に関してまず特筆すべきは、高級宿泊施設の客室数である。じゃらんnet「ニセコ町」の「ハイクラス」宿泊施設の客室数の合計は1,552室に上る<sup>63</sup>。それ以外を合わせると宿泊施設の

客室数は3,000を超えるが、観光客、特に海外からの長期滞在富裕層を受け入れる体制としては十分とは言えない。実際には、倶知安町など近隣の自治体に多数存在するハイクラスの宿泊施設が町内では収容しきれない観光客の受け皿となっている。近年、ニセコ町を含むニセコ一帯は世界的なスノーリゾートとして注目を集めており、海外富裕層を当て込んだ世界的なホテルやコンドミニアムの建設ブームが起きている。

バブル期のリゾートブームの弊害を踏まえて、ニセコ町は景観条例を策定しており、乱開発に歯止めをかける努力を続けている。このこと自体は正しい政策選択と言えるだろうが、上質な景観とハイクラスのリゾートとしてのゆとりを保ちながら、コロナ禍が過ぎれば増加するであろう国内外の観光客を受け入れるため、景観条例に沿いながら、宿泊施設・コンドミニウムを計画的に開発し増やしていくことは検討されてよい。

#### (9) 観光案内所・病院の多言語対応

海外からの観光客の受入れに関して言えば、宿泊施設の整備に加えて、多言語対応の観光案内所を設けること、そして多言語対応の病院の整備が必要となる。ニセコ町に多言語対応の観光案内所は2箇所ある。JRニセコ駅ツーリストインフォメーションデスクと道の駅ニセコビュープラザ内の観光案内所である<sup>64</sup>。

他方で、多言語対応の病院はニセコ町には存

61 <<https://www.nihon-kankou.or.jp/detail/01395ba2212099688>>

62 参照、Niseko Halloween フェースブック。

<https://www.facebook.com/NisekoHalloween/>, 2021年12月20日アクセス。

63 じゃらんnet「ニセコ町」の「ハイクラス」宿泊施設の客室数の合計。

64 日本政府観光局「JNTO 認定外国人観光案内所」一覧。

<[https://www.jnto.go.jp/jpn/projects/visitor\\_support/list.html](https://www.jnto.go.jp/jpn/projects/visitor_support/list.html)>

在しない。近隣の施設として、地域拠点病院であるJA北海道厚生連倶知安厚生病院（倶知安町）と、ニセコインターナショナルクリニック（倶知安町）が多言語対応を行っている<sup>65</sup>。このような体制で将来予想される海外からの観光客やコンドミニアムの滞在客の急増に対応しきれんだろうか。町内の医療施設との協議により、医療施設の多言語対応を促すことも検討に値するのではないだろうか。

#### (10) 休日の人の多さ

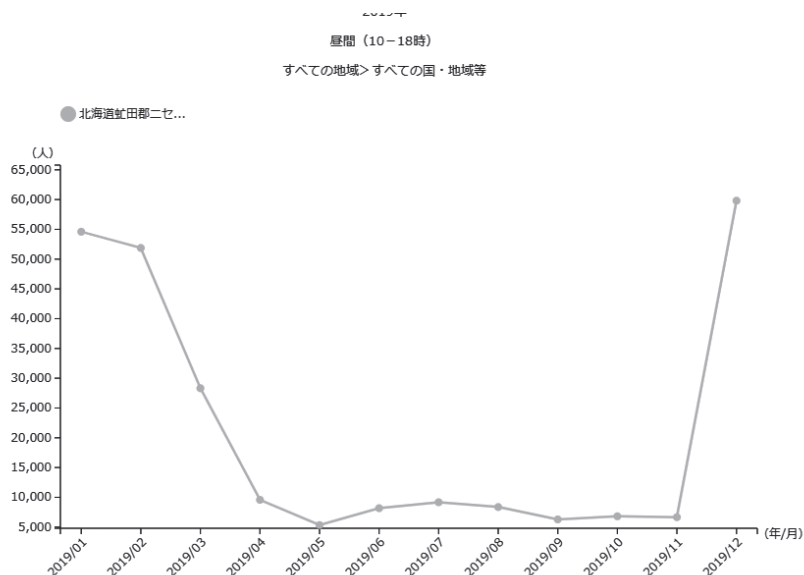
ニセコ町の観光についてのデータとして、休日の滞在人口率を見てみよう。2019年の休日午後2時の各月の滞在人口の平均を国勢調査人

口（3,769人）で除した数値は1.36となっている<sup>66</sup>。休日に総人口の3割を超える人がニセコ町を訪れたことを示している。

#### (11) 行楽・観光目的の訪問の多さ

ニセコ町を訪問した人のうち、行楽・観光目的の訪問者の割合は2020年で7.6%であった。北海道の平均5.9%、全国平均4.9%を上回っている。以下、スポーツイベントに参加するため2.1%、食・グルメに関するイベントに参加するため1.3%、芸術イベントに参加するため1.0%、祭り・その他イベントに参加するため1.0%と続く<sup>67</sup>。

図9 訪日外国旅行者訪問数の推移（2019年）



出典：RESAS観光マップ「外国人滞在分析 地域別滞滞者数の推移（2019年）昼間（10-18時）」

65 日本政府観光局「日本を安心して旅していただくために 具合が悪くなったとき」

<[https://www.jnto.go.jp/emergency/jpn/mi\\_guide.html](https://www.jnto.go.jp/emergency/jpn/mi_guide.html)>

66 RESAS まちづくりマップ「滞在人口率」。

67 株式会社ブランド総合研究所「地域ブランド調査 2020」における「訪問経験 Q9（行楽・観光のため）」の値（%）。

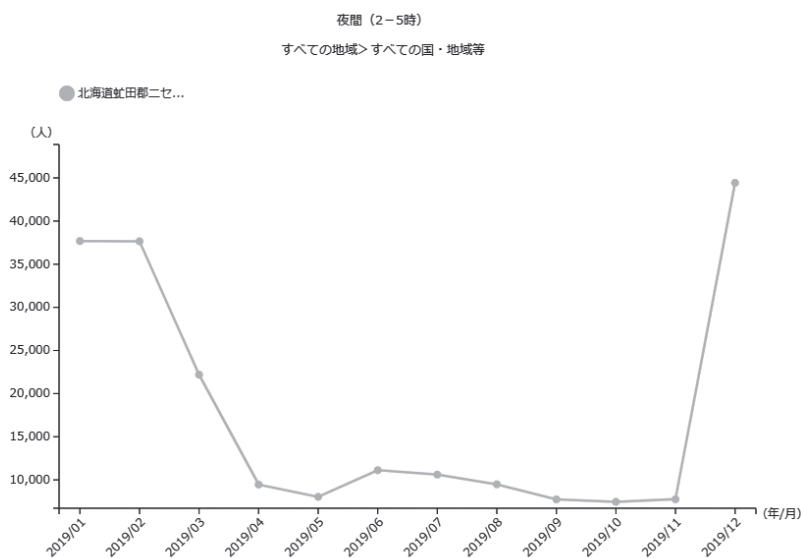
#### (12) 訪日外国旅行者訪問数（2019年）

訪問者数（昼間（10-18時）の滞在者数）の月平均は26,800人であった<sup>68</sup>。図9に月別の訪問数の推移を示した。スキーシーズン（12月 - 3月）に訪問者が集中している。

#### (13) 訪日外国人旅行者宿泊数

宿泊者数（夜間（2-5時）の滞在者数）の月平均は17,804.5人であった<sup>69</sup>。図10は2019年の月別の宿泊滞在数の推移である。訪問数と同様、スキーシーズン（12月 - 3月）に宿泊者が集中している。

図 10 訪日外国旅行者宿泊数の推移（2019年）



出典：RESAS観光マップ「外国人滞在分析 地域別滞在者数の推移（2019年）昼間（10-18時）」

#### (14) 国際会議開催件数

2010年から2019年までの10年間の国際会議開催件数は2件であった。2011年と2012年に各1回の開催である<sup>70</sup>。

#### (15) 観光客誘致活動

いわゆるDMO（destination management

organization）として、地域連携DMOが1機関存在する。一般社団法人ニセコプロモーションボード（蘭越町、倶知安町との合同）である<sup>71</sup>。この他に、ニセコ町単独の団体として、株式会社ニセコリゾート観光協会が活動している。かつて任意団体であったニセコ町の観光協会が、ニセコ町とニセコ町民が50%ずつ出資し

68 RESAS 観光マップ「外国人滞在分析」。

69 RESAS 観光マップ「外国人滞在分析」。

70 日本政府観光局「2019年国際会議統計 資料編1 国内都市別 国際会議開催件数一覧表」。

71 日本政府観光庁「観光地域づくり法人（DMO）登録一覧」。

て2003年9月に改組・設立された。全国で初めて株式会社化した観光協会である。観光協会は株式会社化したのは、協会に旅行代理店としての機能を持たせるためであった<sup>72</sup>。ニセコ町の持つ様々な資源を連携して、まちづくりをサポートしながら事業を展開している<sup>73</sup>。協会のウェブサイトには、観光モデルコース、ニセコの楽しみ方、ニセコ湯めぐりバス、道の駅ニセコビュープラザなどが掲載されており、ニセコ町の観光案内として充実した内容となっている。日本語のウェブサイトとほぼ同じ内容の英語版ウェブサイトが設けられており、海外からの観光客のニーズにもこたえることができるが、ニセコ町に最も多くのインバウンド観光客を送り出している中国語や韓国語などのウェブサイトは設けられていない。

#### (16) 自治体SNSフォロワー数

ニセコ町が発信しているSNSのフォロワー数を見てみよう。Facebookニセコ町のフォロワーは2660人、Twitterニセコ町のフォロワーは7910人、Youtubeニセコ町のチャンネル登録者は89人である。

#### (17) 魅力度・認知度・観光意欲度

「地域ブランド調査2020」における魅力度・認知度・観光意欲度の合計は89.1点であった。

魅力度は22.7点（前年22.6点）で全国順位は73位である。認知度は32.3点（前年33.3点）で全国順位は227位である。観光意欲度は34.1点で、全国平均の18.9点を大きく上回っている<sup>74</sup>。

ニセコ町の地域資源に対する評価結果を見ると、全国平均を大きく上回っているのは「海・山・川・湖などの自然が豊か」30.1%（全国平均15.0%）、「魅力的な温泉やレジャー施設・公園などがある」18.0%（全国平均6.1%）、スポーツの参加・観戦が楽しめる10.0%（全国平均3.0%）、「食事がおいしい」10.9%（全国平均5.2%）などが高い評価を受けている<sup>75</sup>。地域資源評価を総合した資源の偏差値は、自然資源が68.0、モノ資源が65.6、サービス資源が66.3と、いずれも全国平均（偏差値50.0）を大きく上回っている。他方で、歴史資源の偏差値は45.4と全国平均より低い<sup>76</sup>。

豊かな自然とそこで展開される野外活動（スノースポーツやラフティング）、そして温泉とおいしい食事がニセコ町の観光地としての魅力の源泉と言える。

ただし、地域ブランド調査の回答者は日本人であり、海外からの観光・滞在客が含まれないことには注意が必要である。本項（12）、（13）の外国人滞在分析から明らかなように、ニセコ町への海外からの訪問・滞在客はスキーシーズンの12月～3月に集中しており、それ以外のシー

---

72 株式会社ニセコリゾート観光協会下田伸一代表取締役からのヒヤリング。2021年11月22日。

73 参照、株式会社ニセコリゾート観光協会「『また来たい』と思っていただける街づくりを。」

<<https://www.niseko-ta.jp/about/>>

74 「地域ブランド調査2020」（前掲注46）における「魅力度」、「認知度」、「観光意欲度」の3つの点数を合算した値。

75 参照、「地域ブランド調査2020」（前掲注46）における「市町村の地域資源に対する評価（Q7）」。

76 参照、「地域ブランド調査2020」（前掲注46）における「地域資源評価」。

ズンの訪問・滞在客はきわめて少ない。ニセコ町は海外ではもっぱらスノーリゾートとしての魅力が知られていることを示している。言い換えれば、それ以外の魅力が海外には知られていない。それ以外の魅力を海外にアピールし、スノーシーズン以外の海外からの訪問・滞在客を増やす余地があると言える。

#### (18) 日本人大学生の海外留学・海外派遣数

次に、人の交流を通じたニセコ町のグローバル・プロファイリングを試みたい。まず、日本人大学生の海外留学・海外派遣については、大学が所在していないことから該当するデータがない。

#### (19) 姉妹都市提携数

海外の都市との姉妹都市提携数は該当がない。国内では滋賀県高島市（旧マキノ町）と姉妹都市提携を行っている。

#### (20) 姉妹都市への青少年海外派遣事業を通じた派遣数

該当なし。

#### (21) 高等学校による海外派遣事業を通じた派遣数

町立北海道ニセコ高等学校2年生は、見学旅

行でマレーシアのクアラルンプール及びマラッカを訪問している（平成23年度～）<sup>77</sup>。

同校は、緑地観光科グローバル観光コースを設置しており、この海外見学旅行はグローバル観光コースの研修の一環という性格を有する<sup>78</sup>。

#### (22) その他の枠組みによる青少年の海外派遣数

該当なし。

### 5. 生活・居住

#### (1) 外国人住民の受入れ体制

既に見た通り、ニセコ町の外国人住民比率（2020年）は6.24%と高い（人口5,077人<sup>79</sup>、外国人317人<sup>80</sup>）。ニセコ町は外国人住民にどのようなサービスを提供しているだろうか？<sup>81</sup>

ニセコ町における外国人住民向けサービスで特筆すべきは、中国、ドイツ、マレーシア、米国、カナダ出身の5人の国際交流員が、地域の外国人住民に溶け込んでおり、公的な部分のみならず日常生活についても情報発信と相談窓口となっていることである。行政では気づかない部分までも国際交流員が支援していることが、ニセコ町を外国人住民にとって住みやすい街にしている。

具体的な受け入れ体制を見ると、まず、生活全般に関わる多言語による情報提供として、転入者に対して「ニセコくらしのガイドブック」

77 北海道ニセコ高等学校「マレーシア見学旅行」<<https://niseko-highschool.jp/expedition/>>

78 北海道ニセコ高等学校「グローバル観光コース」<<https://niseko-highschool.jp/tourism-course/>>

79 前掲1(2)参照。

80 前掲2(10)参照。

81 以下の調査項目については、日本国際交流センターによる「多文化共生と外国人受け入れについてのアンケート調査2017」と日経リサーチによる調査結果（「外国人共生、支援に遅れ 主要市区に専門窓口なし6割」に調査結果掲載）等を参考にした。

(英語併記)を配布している。ニセコ町ホームページは5か国語に対応している。その他、国際交流員による日常的支援を実施している。外国人住民向け生活相談は、国際交流員による日常的支援として実施している。外国人向け就労支援・労務相談は実施していない。

教育に関して、外国にルーツを持つ子供の就学・教育支援は実施していない。外国人住民向け日本語教育として、国際交流員による外国人住民向け日本語教室を開催している。外国人住民向け日本文化・習慣紹介は実施していない。

医療に関して、多言語対応の医療機関に関する情報提供は、5か国語対応の町のホームページで実施している。医療機関の多言語対応は、ニセコ町内の医療機関は実施していないが、隣接する倶知安町の地域医療の基幹病院である倶知安厚生病院が多言語対応を実施している。外国人住民向けの健康診断・健康相談として、国際交流員による通訳などの支援を実施している。

防災に関して、多言語での災害情報提供として、5か国語対応のニセコ町ホームページを通じた情報提供、防災マップ(英語版)の配布、SNSとラジオニセコ<sup>82</sup>での国際交流員通訳による情報発信を行っている。多言語での防災訓練は実施していない。緊急時の所在把握は行っていない。

啓発に関わる活動(外国人住民に対する地域活動への参加促進、日本人住民に対する異文化

理解/多文化共生教育、人材育成(多文化共生・外国人関係部局の職員・相談員に対する研修・研究会など))は実施していない。

## (2) 外国人の住民投票権

ニセコ町は外国人に住民投票権を認めていない<sup>83</sup>。

## (3) 小売事業所密度(人口1万人当たり事業所数)

生活し居住する場所としてニセコ町を見る場合、暮らしやすさを示すいくつかの指標が挙げられる。まず、小売の事業所数を見てみよう。小売事業所の総数は46である。その内訳は、「織物・衣服・身の回り品小売業」が4、「飲食料品小売業」が23、「機械器具小売業」が4、「その他の小売業」が15となっている<sup>84</sup>。

小売事業所総数を人口で除した人口1万人当たり事業所数は90.6である。

## (4) 飲食店舗密度

次に、ニセコ町の飲食店数を見てみよう。飲食店の総数は31、持ち帰り・配達飲食サービス業の事業所数は3である<sup>85</sup>。人口1万人当たりの飲食店数は61.1である。

## (5) コンビニ密度

最後に、ニセコ町のコンビニエンスストアの店舗数を見てみよう。全部で2店舗(セイコーマートニセコ、セブンーイレブンニセコ店)で

82 <http://radioniseko.jp/>, 2021年12月16日アクセス。

83 ウィキペディア「住民投票条例 投票資格の範囲」。

84 平成26年経済センサス基礎調査結果。

85 平成26年経済センサス基礎調査結果。



ある<sup>86</sup>。コンビニの数が少ないことでニセコ町は際立っている。人口1万人当たりのコンビニ数は3.9である。

## 6. 交通・アクセス

最後に、ニセコ町の交通・アクセスを評価したい。

### (1) 公共交通の利便性

まず、公共交通の利便性について。北海道の地方自治体に共通する特色であるが、ニセコ町も「マイカー社会」であり、居住者の多くは自家用車で移動する。通勤・通学の足としての公共交通としてはバスと鉄道が挙げられるが、そのサービスは万全とは言えない。他方で、ニセコ町では、町内での移動手段を確保し、住民の利便性を向上させるべく、デマンドバスのにこっとBUS（利用者の電話予約に対応して、自宅等から町内の目的地まで運行する形態のバス）を運行している。料金は1乗降200円であるが、就学前の小児は無料である。その他、身体障害者手帳保持者や要介護認定を受けている人などには割引料金が適用される。にこっと

BUSの運行に伴い、町内循環バス「ふれあいシャトル」は2012年に廃止された<sup>87</sup>。にこっとBUSの利用実績は、平成30年度で17,373人（目標20,500人）、月平均運賃収入は233,232円（目標333,333円）、収支比率は9.44%（目標15.20%）となっている<sup>88</sup>。

### (2) 空港アクセス時間の短さ

ニセコ町の空港アクセスは決して良くない。自動車を利用する場合、新千歳空港からニセコ町役場まで、国道276号経由で1時間59分、道央自動車道経由で1時間57分かかる<sup>89</sup>。公共交通を利用すれば、新千歳空港からニセコ駅まで、鉄道と高速バスを乗り継いでも3時間20分はかかる<sup>90</sup>。ただし、ニセコ町のスノーリゾートを訪問する海外からの観光・滞在客にとっては、この程度の所要時間は特段の障害にはならないと思われる。一つには海外からの観光・滞在客のニセコ町での滞在期間が1、2週間程度ないしそれ以上の長期にわたること、海外のスノーリゾートでも空港アクセスには同程度ないしそれ以上の時間がかかる場合が多いことがその理由である<sup>91</sup>。

---

86 iタウンページ「コンビニエンスストア ニセコ町」での検索結果。

87 参照、ニセコ町「にこっとBUS（デマンドバス）運行」。

88 ニセコ町「地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）」平成31年1月23日。

[https://www.town.niseko.lg.jp/resources/output/contents/file/release/703/24715/1jihyouka\\_H30.pdf](https://www.town.niseko.lg.jp/resources/output/contents/file/release/703/24715/1jihyouka_H30.pdf), 2021年12月16日アクセス。

89 Google Map ルート検索による。

90 Yahoo!路線情報による。

91 株式会社ニセコリゾート観光協会下田伸一代表取締役からのヒヤリング。2021年11月22日。

### (3) 新幹線の利用しやすさ

北海道新幹線新函館北斗駅からニセコ駅までは2時間41分かかる<sup>92</sup>。2030年度末に北海道新幹線が札幌まで開通すれば、最寄り駅の倶知安駅からニセコ駅までの所要時間は大幅に短縮されることになる<sup>93</sup>。

### (4) インターチェンジ数

ニセコ町内には高速道路は走っていないため、該当なし。

### (5) 通勤時間の短さ（2018年）

データなし<sup>94</sup>。

---

92 Google Map ルート検索による。

93 参照、倶知安町「新函館北斗～札幌間は 2030 年度開業」

[https://www.town.kutchan.hokkaido.jp/town\\_administration/shinkansen/ninnka/](https://www.town.kutchan.hokkaido.jp/town_administration/shinkansen/ninnka/),  
2021 年 12 月 16 日アクセス。

94 総務省「平成 30 年住宅・土地統計調査」における家計を主に支える者の通勤時間の中央値。

# Glocal Profiling Report : Niseko Town

Junji Nakagawa, Professor  
Department of Modern Liberal Arts,  
Chuo Gakuin University,  
Director, Institute of Social System,  
Chuo Gakuin University

## **Abstract**

Niseko Town is located in the Southwestern Hokkaido and its population is about 5,000. Two pillar industries of Niseko Town is agriculture and sightseeing. Niseko Town is a world famous snow resort with its powder snow and backcountry skiing. The Basic Regulation of Niseko Town Building, enacted in 2001, provides for basic principles to promote autonomous management of Niseko Town. Niseko Town also has also engaged in important town management programs including Environmental Model Town Initiative and unique town development regulation. It aims at contributing to the achievement of Sustainable Development Goals through its efforts in sustainable town building and building society for mutual aid.